



桐生市

いのうえ しのぶ
井上 忍さん

おるん／いのきよおりもの
OLN／井清織物

OLNで繋ぐ、
伝統の織りと新しい織り

群馬県出身。長きに渡り、アパレルメーカーで服飾デザインなどに携わる。結婚を機に、ご主人の実家である井清織物に入社。前職の経験を活かし、最初は帯の色合いや組み合わせなどをサポートする。

その後、本格的に織機に向かうようになり、現在では、職人として、井清織物のメイン商品である帯を製作している。2014年に、オリジナルブランド「OLN」を設立。

OLNは群馬弁である「織るん？」から。「織物をもっと身近に。生活の中で使ってもらいたい」と織りの技術を使ったストールやバックなどを製作販売し、都内雑貨店でも人気の商品となっている。

2018年にはショールームを兼ねた店舗OLN SHOPを工場隣にオープンし、伝統の織りとそれを生かした新しい織りの製作に日々あたっている。



手振りも交え、インタビューに答える井上さん

Q この仕事に携わるきっかけを教えてください。

結婚がきっかけです。結婚前から主人の実家が、織物工場だとは知っていました。いずれは継ぐのかなとは思っていました。何も知らなかったからこそ、織りの世界に入れたのかなとも思います。

Q 織物工場ではどんな仕事をしているのですか？

以前にアパレル関係で仕事をしていたので、初めは主人の作る帯の色を決めたりといったサポートをしていました。2009年頃から機織りをするようになりました。それまで機織りさんが2人いましたが、1人退職してしまったんです。それで私も織るようになりました。2014年頃から、雑貨を作るようになりました。それから一緒に。今は、デザイン、商品開発、機織り、縫製、接客などいろいろな仕事をしています。

Q ご主人と立ち上げたブランド「OLN」について教えてください。

帯を作るようになって、認められるようになりました。織りの技術を身に付けないと、職人同士で話もできないので。その頃から本格的に織物を日常的に使ってほしいとの思いからOLNを立ち上げました。帯としての使い道だけに限定されてしまうのはもったいない。もっと織りに触って、感じてもらいたいと思っています。

Q 商品のアイデアは？

例えば、エプロンのアイデアは、生地ができてからこれをどう使うかというところから生まれました。基本的には自分たちが使いたいアイテムを作っています。仕事と暮らしが一緒なので、日々の生活から、自然な感じでアイデアが出てきます。



織機からは目を離さず、糸が切れた時などトラブルにすぐ対応する。



商品を手を話をする井上さん



店内には様々な手作り商品が並ぶ



リノベーションには夫婦で参加したという店舗「OLN SHOP」

Q 看板商品は？

帯幅を利用したネックウォーマー、TSUBAKI（ツバキ）とFELT（フェルト）です。TSUBAKI（ツバキ）は椿オイルからできた柔軟剤を使っていて、優しい肌触りですね。FELT（フェルト）は、縮絨しながらもやわらかく仕上がっています。それ以外にもストールも看板商品のひとつですね。

Q 印象的なエピソードはありますか？

ネックウォーマーを作って、帯とは違う売り先に提案して、違った客層の方に商品を届けられた時に、違うことを切り開いたという感じはしましたね。

Q やりがいはどんな時に感じますか？

身に付けて頂いた方が喜んでくれたとき。それから、自分たちの成長を感じたときですね。

Q 夫婦2人での作業について。

主人が家業を継いで、織物って大変だと気が付きました。さらに一緒にやるようになって、本当に大変な世界だと思っています。ある時、2人でこの仕事を続けていこうと気持ちを確かめたときがあったんです。続けていきたいのであれば、あれもすればよかった、これもすればよかったと後悔しないように全て実現しようと2人で



4代目のご主人義浩さんと



看板商品の「FELT」。タグには、ジャガード織り機で使用するカードが使われている

覚悟を決めました。OLNの立ち上げもそうです。商品作りに関しては、生活から生まれたアイデアが、2人の間でもまれて、良いものができているのだと思います。

Q 今後について、作ってみたい商品などありますか？

浴衣、着物、帯、雪駄（せった）などトータルで、自分たちの世界観でコーディネートしてみたいですね。OLNに関しては、お客様へ直接商品を届けられるような仕組みを作っていきたいと思っています。おじいちゃん、おばあちゃんになっても2人で機織りを続けていきたいです。

INFORMATION

OLN／井清織物（おるん/いのきよおりもの）
群馬県桐生市境野町6-344
TEL：0277-44-3568
URL：<https://oln2014.jp/>